
海魔元帥 る る い え ウィレム ミ

五寸釘

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

海魔元帥 える い え ウィレム ミ

【Nコード】

N7426Y

【作者名】

五寸釘

【あらすじ】

主人公は帝政アローネイアに仕える魔法使いで、今はアロー家の長女の姫様の後見人兼先生。

ところがある日、世界の支配を企む魔王の急襲によって帝都アローポリスは一夜にして死の都と化す。

主人公の奮戦空しく城は陥落し、教え子の姫様も行方知れず。

とにもかくにも建国以来のたった2つの友好国、剣の国ローミ皇国、
騎馬と大砲の国グロース王国に危機を伝える必要がある。

他の国は知らん。滅べ。

そんな流れでいきます。

帝政アローネイア（前書き）

批評をもらえたら嬉しいです。どうぞよろしくお願いします。

帝政アローネイア

帝政アローネイア

ユーラ大陸の北部に位置し、大祖ローローの建てた三国の中でも最も広い地域を支配する魔法帝国である。

大祖ローロー直系のアロー家と、初代皇帝が任命した5選帝侯家が政を司っており、基本的には魔力、魔法の技術の優劣によって人の価値が決められる国でもある。

その為、魔法的に優れた人間であれば生まれた時には奴隷でも死ぬ時には宮廷付き魔法使いにすらなっている事もある。

が、一般的に魔力は血が濃ければ濃いほど高まる、と言われており平民の子は平民で、貴族の子は貴族で、奴隷の子は奴隷で終わるのもまた一般的だ。

しかし、ごく稀に平民階級や奴隷階級からも魔力が高く天才的な魔法センスをもつ者が現れる。

彼らは何かしら大きな影響を帝国に、ともすれば世界に与えてきた。

もしかすると「彼」もまた変革をもたらす特別な存在で……

．．外なる神に与えられた初めてのギフトそれはとても素敵な海魔で私は青年でした今では私も海軍名誉魔導元帥もちろん私が愛しい教え子に与える最初の使い魔はタコですなぜなら彼らもまた特別な存在だからです甘くてくりいみいな食べてよし愛でてよし乗ってよし仕込んでよしとともに戦って良しの可愛い可愛いタコさんです。
いあ いあ くと る いあ いあ くと uring いあ いあ くと
uring いあ いあ くと uring いあ いあ くと uring いあ いあ
くとう uring いあ いあ いあ いあ いあ いあ いあ いあ くと uring
ふんぐるいむぐるうなふ．．．．．

知ってるかい？ 実はアローネイアは世界の他の国からは異端扱いされてるんだぜ。

もちろん魔物どもからも嫌われてるな。何でってそりゃあ、俺達がいあ いあ してるからさ。

ああ、窓に．．窓に．．．．．

俺のインスマウス顔が映ってラ。

今日も元気だタコが上手い。

その男、ウィレム（前書き）

ウィレムの生い立ちやら人物評やらです。

その男、ウイレム

遡ること4代前の皇帝陛下の時代。

帝都アローポリスの商家に一人の男の子が生まれました。

その男の子は平民には有り得ないような魔力を持ち、物覚えもよろしい良い子でした。

すくすく育った男の子は自身の立身出世と親孝行をする費用の為に河川警備隊に入りました。

青年になった男の子はある時に大規模な麻薬の取引を押さえ、大きな手柄を立てました。

その後も地道に手柄を立てて29歳を迎える頃には皇帝陛下とのお目通りもかかいました。

その時に陛下から城の書庫の鍵を賜った青年はさらに魔法に磨きをかけて、遂には魔法的な外法によって老いすらも克服しました。

ただ、その代償として彼はインスマウス顔になってしまいました。本人はもちろん周りもそれほど気にしませんでした。

何故なら、インスマウス顔でも微笑みはかつての面影を残していたし、相変わらず紳士的で穏やかな人柄も変わらなかつたからです。

お給金も両親が亡くなるまでは両親の為にそのほとんどを使い、両親が亡くなってからは各地の孤児院に出資したり、堤防の強化や書庫の充実の為に使う公の人ぶりでした。

そんな彼は何時しか名誉職の、政治的には中立を保つ国家の知恵袋にして召喚・送還魔法の第一人者として尊敬を集めるようになりました。

そして、今、彼は王位継承権第一位の人物が成人するまでの先生と後見人をつとめています。

今の皇帝陛下もその前の皇帝陛下も今の王女殿下も皆、彼の教え子なのです。そんなこんなで政治的な問題も諸侯をまとめるのが難しくなってきたこと以外は特に無いし、で軍事的にも帝政アローネイアの守りはその一翼を担う海魔元帥が健在な限り、磐石だと信じられていました・・・

その落日の日まで。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7426y/>

海魔元帥 る る い え ウィレム ミ

2011年11月22日05時17分発行